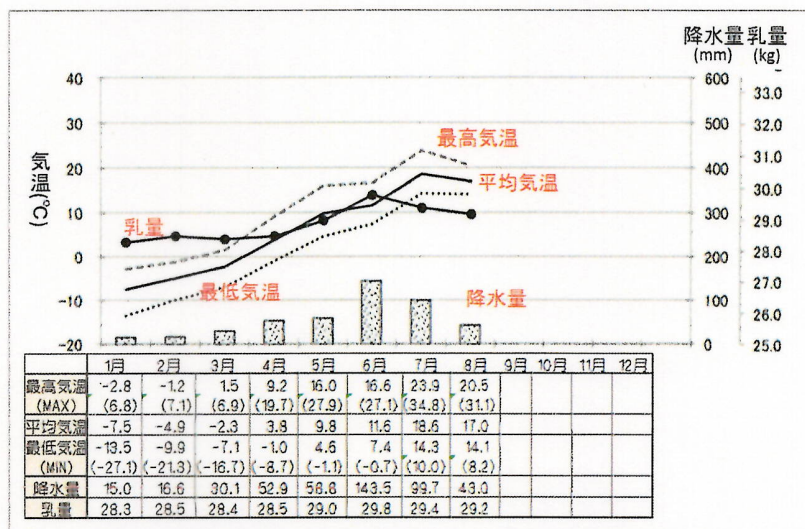


季節は秋ですね、もう冬は目の前です。



こんにちは、齋藤です。そろそろ秋刀魚の季節が始まりましたね。早く食べたいとウズウズして
いますが、今年も去年同様不漁に苦しんでいる様子。秋刀魚よ、太って根室の海に来てくれ…。

さて、季節は9月になりどんどん寒くなってきました。酪農用の地域別気象情報（カウダス）の
根室地区をみると、もうすでに気温は下降の線をたどっている模様…。ここからどこまで寒く
なるのか今から恐ろしいです。



(牛群検定気象情報-カウダス-より抜粋)

このカウダスは今年の7月に公開されたもので、気象庁から公表される全国約840カ所のアメ
ダス（地域気象観測システム）情報を利用し、牛群検定データと気象を関連付けた乳用牛群検定全
国協議会が開発した新しい気象情報です。少し前に新聞で取り上げられているのを読んでから時折
眺めているのですが、地域ごとの乳量の変動や去年との気温の変化の様子をみることでとて
も面白いです。今年の夏は異様に雨の多かった去年に比べて、全道的に降水量がぐんと減りまし
た。

そしてどの地域でも気になるのが乳量の秋落ち。特に去年はその落ちが非常に目立ってしまし

た。気候やそれに伴う飼料状態の影響でしょうか。今年の秋はこのまま乳量を落とさないようにキープしていきたいところです。徐々に昼の日照時間が短くなってきています。照明をつけるのを少し早めてもいいかもしれません。乳量の秋落ち対策についての記事が数件今月号のデーリィマンで特集されていました。興味のある方は是非。

加えて、忘れてはいけないのが暖房対策。寒くなってから点検するのでは間に合いません。そろそろ電気ストーブ等正常に動くのか点検をし、必要であれば毛布やカウジャケットなど新しいものを買って足して極寒の冬に備えてください。私もそろそろ冬のための対策始めないと…。

季節の移り変わり、体調崩されませぬよう皆さまどうぞ自愛ください。

追伸

少しずつ1人で診療を回り始めました。まだまだ未熟ですが、一生懸命一つ一つの診療に向き合っていきます。どうぞよろしく願いいたします。

齋藤 歩